

このように多くの皆さんに支えられ、私達は365日24時間常に運営しております。また、ハウスだけではなく、募金活動や院内でのプレゼント企画といったもので動いております。皆様の思い、ご支援をハウスでは感謝の木ということでボードにしております。こちらにはシセイカン様のお名前も入れさせていただいております。ご利用者がいらした時には必ずこちらをご覧くださいませ。なぜならば、さいたまハウスはご支援の皆様のご寄付で成り立っているからです。見学にいらした方にも説明しています。皆様のご支援がないと私達は何もできないからです。

また、本日お配りした資料にウィッシュリストを入れさせていただきました。今お話したように、皆様からのご寄贈で成り立っております。常に私達が皆様からご寄付いただきたいものをリストにしておりますので後程ご覧いただければと思います。皆様のご寄付に対しましては税制上の優遇措置がございますので、ぜひご検討をいただければと思います。募金箱につきましては、県内のマクドナルドをはじめ、多くのクリニック様、地域の飲食店様、また医療センターの中にも設置しております。

最後に、冒頭で普通の生活ができないお子さんがいらっしゃるかもしれませんとお話させていただきました。お部屋につぶやきノートというものを置かせていただいております。そこには「息子の入院は悪いことばかりではありませんでした。人の優しさにたくさん助けられています。入院している子供達が1日でも早く家族といつも通りの暮らしが送れますように」と書かれておりました。私達のご家族に普通の生活に戻っていただきたい。そのために全力で活動、サポートします。こういった施設です。皆様のご支援をお願いしたいのです。私達と一緒にぜひこれから歩いていただきたいと思っています。どうぞ皆様ご支援をよろしく願いいたします。

以上、私の方からさいたまハウスの説明になってしまいましたが、こういうご家族がいるということをご承知いただければと思います。本日はお時間を頂戴いたしまして誠にありがとうございました。

ニコニコボックス

星 宏和 4月6日ピンクリボンお花見ウォーク参加された会員の皆様お疲れさまでした。本日は岩本様卓話よろしく願いいたします。  
名嘉山博喜 公益財団法人ドナルド・マクドナルド・チャリティージャパン岩本 郁マネージャー本

日坂敦夫 日は卓話よろしく願いします。久しぶりの例会です。気がつくと、今年も4分の1が終わってしまいましたが、まだまだコロナ禍はおさまりません。他方、ポリオ常在国の感染者がコロナ禍の人流抑制が原因で減少しているのは少し複雑な心境です。少し遅いですが、今年こそ交通違反をしないように気をつけます。

大野末壽 誕生日祝いありがとうございました。先週の例会は盲導犬のチャリティゴルフに参加してきました。大雨でしたが、誰も欠席、途中棄権することなくプレーしました。一緒に参加してくれた八木橋 実さん、小林直前会長、名嘉山副会長、お疲れ様でした。

赤塚光朗 ピンクリボンウォーク素晴らしい荒川の桜を楽しませていただきました。

土屋 汎 ピンクリボン、ウォーキング参加の皆様お世話になりました。久しぶりに6キロも歩き桜も満開で良かったです。赤塚さん帰りに送っていただきありがとうございました。

福永高士 有志にてピンクリボンウォークご参加いただきました皆様、約6km(2時間)のウォーク大変お疲れ様でした。

小林寿之 岩本様ようこそ！本日よりお願いいたします。ロッテ佐々木朗希完全試合、13連続奪三振すばらしい！記録づくめすご〜い！

植野正裕 岩本様卓話よろしく願いします。  
渡辺正文 岩本様ようこそいらっしゃいました。本日よりお願いいたします。

お客様ようこそいらっしゃいました。  
岩本 郁様、卓話よろしく願いいたします。

八木橋賢一 市ヶ谷 孝 八木橋 実 市ヶ谷輝男  
永井 悟 金子耕治 宮川宏昭 岡本忠美  
西袋彰一郎 城戸重子 市ヶ谷久枝 徳永光昭  
長島裕之 池永和義 長谷川春一

前回迄累計	688件	1,178,000円
本日の合計	27件	43,000円
合計	715件	1,221,000円

出席報告

月日	会員総数	計算に用いた会員数	出席者数	MU	出席免除者の出席数	欠席者数	出席率
3/28	58	42	27	0	10	15	71.15%
4/4	58	42	30	0	4	12	78.26%
4/11	58	42	30	0	8	12	76.00%



国際ロータリー 第2770地区 第12グループ  
**戸田ロータリークラブ**  
THE TODA ROTARY CLUB

第12グループ例会場一覧

●蕨 RC	蕨商工会議所	火 12:30
●川口西 RC	大和証券川口支店 4階	火 12:30
●戸田西 RC	木曾路戸田店	木 12:30
●川口北 RC	ベルヴィ武蔵野	木 12:30
●川口北東 RC	川口市立グリーンセンター内	火 12:30
●川口中央 RC	川口キャスティー7階 アルファルーム	月 19:00
●川口むさし野 RC	川口市立グリーンセンター内	水 12:30
●戸田イブニング RC	笹目コミュニティセンター「コンパル」	木 19:00

国際ロータリー会長 シェカール・メータ  
第2770地区ガバナー 松本輝夫  
第12グループガバナー補佐 増田 徹

会報 2021-2022年度 令和4年4月18日発行

本日のプログラム

第2716回例会  
4月18日(月) 点鐘11:00  
卓話 (株)場活動 代表取締役 泉 一也様

次回のプログラム

第2717回例会  
4月25日(月) 点鐘11:00  
卓話 NHK交響楽団理事長 今村啓一様

戸田ロータリークラブ

創立：1964年5月25日  
例会日：毎週月曜日 点鐘12:30  
例会場：戸田市商工会館  
〒335-0022 戸田市上戸田1-21-23  
TEL：048-441-2617 / FAX：048-444-0935  
事務局：ダイヤメゾン戸田公園1階  
〒335-0011 戸田市下戸田1-7-16  
TEL：048-445-2437 / FAX：048-432-6331  
会報制作：有限会社 雅堂  
TEL：048-989-8228 / FAX：048-989-8229  
info@miyabido.co.jp

会長：星 宏和 副会長：名嘉山博喜  
幹事：浦野 一郎 副幹事：長島裕之

公共イメージ委員会  
委員長：道下秀世 副委員長：滝沢美行  
委員：西袋彰一郎 長島裕之 細田善則

戸田ロータリークラブ Web Site  
ホームページ <http://www.toda-rc.com/>  
Eメール [info@toda-rc.com](mailto:info@toda-rc.com)

## 第 2715 回例会報告

例会日：2022年4月11日(月)

会場：戸田市商工会館 3階

開会点鐘	星 宏和会長
ローソング	我等の生業
行事	お客様紹介
会長挨拶	星 宏和会長
幹事報告	浦野一郎幹事
委員会報告	各委員会
卓話	「患児を支える家族とドナルド・マクドナルド・ハウス、さいたまハウスの役割」 ドナルド・マクドナルド・ハウス さいたま ハウスマネージャー 岩本 郁様
閉会点鐘	星 宏和会長

お客様	ドナルド・マクドナルド・ハウス さいたま ハウスマネージャー 岩本 郁様 菱熱工業株式会社 原口幸子様
-----	---



### 会長挨拶

会長 星 宏和

お客様ようこそいらっしゃいました。後程卓話の方をお願いいたします。

4日(月)は雨のためピンクリボンお花見ウォークは中止になってしまいましたが、急遽6日(水)に有志で行いました。参加された会員の皆様お疲れ様でした。

TMG本部の広瀬様 gezuckenや横断幕などをご用意していただいたのもあり、お花見ができる時に有志で行うことにしまして、当初参加予定の会員の皆様に連絡をさせていただきました。会員9名、事務局高田さん、TMG本部広瀬様、TMG Fitの布能様、TMGの広報の方の13名の参加でした。2月頃に視察ランニングをした約5.8kmのコースを1時間50分くらいをかけて皆さんで歩いてきました。当日は薄曇りで少し汗ばむくらいの陽気で、土手の桜並木は1kmくらいあるのですが、その桜はほぼ満開で非常に綺麗でした。何度か桜を見に走っていましたが、ゆっくり歩きながら桜を鑑賞するのは久しぶりでした。

もともとは細瀬次年度ガバナーがピンクリボンウォークを地区で行うということで、それに伴い戸田RCで何か行ってくださいとのお話を1月頃にTMGの広瀬様からいただいたのがきっかけでした。ただ歩くのではなく、社会奉仕活動として清掃活動も併せて行えばさらに良い社会貢献活動になるのではないかとのお話もありましたので、それも踏ま



えて次年度の名嘉山会長、長島幹事、徳永社会奉仕委員長にはぜひ行っていただき、今後毎年の恒例事業にしていだければと思います。

2月24日から始まったロシア軍によるウクライナへの侵攻ですが、日々テレビを見ていると心が痛む場面をたくさん目にします。一日も早くこの戦争が終わってくれることを祈ります。後日募金箱をご用意いたしますので、少しでもウクライナへの支援になれば良いのかと思いますのでご協力をよろしく願いいたします。



### 幹事報告

幹事 浦野一郎

- 5月18日(水) 戸田市6団体の親睦ゴルフコンペが開催されます。掲示板にて出欠をとっておりますので、ぜひご参加をお願いいたします。
- 5月25日(水)は献血事業です。



### 卓話

「患児を支える家族とドナルド・マクドナルド・ハウス、さいたまハウスの役割」

ドナルド・マクドナルド・ハウス さいたま  
ハウスマネージャー 岩本 郁様



本日はこのような機会をいただきまして誠にありがとうございます。また、皆さんの貴重なお時間を

割っていただきましたこと心より御礼申し上げます。

皆様はドナルド・マクドナルド・ハウスという名前をご存知でしょうか。昨年の秋「ハンバーガーもポテトも扱っていないマクドナルド」とCMが流れておりました。実は私共はハンバーガーもポテトもマックシェイクもございません。ただひとつ、病気の子供を支えるご家族だけがいらっしゃいます。今日は病気で入院する患児を抱えるご家族と私達の役割についてお話をさせていただきたいと思ひます。

本日皆さんに知っていただきたいことはただひとつです。写真では子供と親御さんが楽しそうに遊んでいます、実はこのような普通の生活ができない子供達がたくさんいます。パパママと遊んだり、一緒にご飯を食べることすらできない、生まれてからずっと病院にいる子供達です。そういう子供達の家族は子供を看病するために病院で付き添わなければなりません。ご家族には様々な負担が強いられます。

ご家族の中には必ずしも自宅の近くの病院に入院している訳ではありません。同じ埼玉県内でも秩父では交通のアクセスが良い訳ではありませんし、例えば東北地方から埼玉県に来る患者さんもいらっしゃいます。そうすると、さいたま新都心はどういう所なのだろうかとまず不安に思われます。自宅から離れた病院で暮らす訳ですから、自宅とは別の生活の負担がかかります。毎日の食事、お風呂、さらに子供の洗濯だったり、そんなところまでお金がかかりますので経済的な負担はとても大きいと思ひます。そして精神的、肉体的にも負担です。さらに、ご自身の肝臓や骨髄を移植されるご家族はさらなる肉体的な負担もかかります。そしてパパママだけではありません。実は患児の兄弟姉妹がパパママと離れて暮らさなければならなくなるのです。祖父母がいらっしゃる家庭は良いのですが、最近の核家族では大変辛い思いをされていらっしゃると思ひます。ここ数年のコロナ禍で面会も制限され、ご自身の感染にとても気を遣っておられます。そのような日々のストレスを抱えながら病院に通っている訳です。

そんなご家族のために、私達ドナルド・マクドナルド・ハウスは病院の側や中であって、ご家族がハウスで生活をしながら入院する子供達の看病に通える施設なのです。

ドナルド・マクドナルド・ハウスの設立は1974年アメリカのフィラデルフィアで始まり、現在は全世界で活動しています。日本では世田谷からスタートし、仙台、大阪、栃木と続きまして、2016年さいたまハウスが設立されました。現在、11のハウスで

159のお部屋を運営させていただいております。

私達の病院についてお話をさせていただきます。私達さいたまハウスはパートナー病院を持っています。それは埼玉県立小児医療センターです。皆様ご存知の通り、さいたま新都心駅から徒歩5分という立地に恵まれた小児に特化している病院です。その隣にはさいたま赤十字病院がございます。このエリアは周辺のクリニック、処方箋薬局など、埼玉県の中でも小児から大人に至るまでトップクラスのメディカルゾーンだと言えるかと思ひます。そして小児医療センターの6階にあるのがドナルド・マクドナルド・ハウスです。7階には埼玉県立けやき特別支援学校があり、病棟からお子さんが通っています。

さいたまハウスの中をご紹介しますと、ベッドルーム、お風呂とトイレを完備しています。ご寄贈いただいた図書や漫画、DVD等を選べる多目的室もございます。ご利用者様が洗濯をできるランドリー、キッズルーム等がございます。

利用実績ですが、昨年1年間で232のご家族をサポートさせていただきました。部屋の稼働率は65%、コロナ禍前の2019年は432のご家族、稼働率は80%でした。なぜ減少したかと言いますと、コロナ禍によって通常の利用ができなくなったためです。ですが、その間小児医療センターの医療従事者の皆さんに泊まらせていただきました。数字は落ちておりますが、医療に貢献できたのではないかと思っております。昨年1年間で満室のためご利用いただけなかったご家族は38ありました。やはり7部屋しかないということで、どうしてもご対応できないご家族が出て参ります。

さいたまハウスの利用家族は小児医療センターの利用者に特定されております。都道府県別利用者分布は埼玉県が半数以上占めておりますが、群馬県、東京都、茨城県、福島県、千葉県、青森県や秋田県、神奈川県、山梨県といったようなご利用者がいらっしゃいます。

以上のように私達はご家族の宿泊場所という機能と、もう一つは入院や通院をしている子供達のクオリティ・オブ・ライフを向上させ、病気の子供達に笑顔を届けるという新しい事業を大切にしており、病院に入院されているお子様、ご家族に対してプレゼントを差し上げております。差し上げているものは、皆様からいただいた飲料水、お菓子、文房具といったものです。昨年1年間で527のご家族に差し上げることができました。これは皆様からの応援があって成り立っているものです。